



平成24年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年11月4日

上場会社名 ユニデン株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 6815 URL http://www.uniden.co.jp  
 代表者 (役職名)代表取締役 (CEO) (氏名) 藤本 秀朗  
 問合せ先責任者 (役職名)管理本部長 (氏名) 埴生 賢一郎 (TEL) 03 (5543) 2800  
 四半期報告書提出予定日 平成23年11月8日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・証券アナリスト向け)

(百万円未満四捨五入)

1. 平成24年3月期第2四半期の連結業績 (平成23年4月1日～平成23年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第2四半期	18,168	△5.7	1,058	△10.0	971	-	698	-
23年3月期第2四半期	19,267	9.0	1,175	-	△1,326	-	△1,219	-

(注) 包括利益 24年3月期第2四半期 △45百万円(-%) 23年3月期第2四半期 △1,500百万円(-%)

	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益	
	円	銭	円	銭
24年3月期第2四半期	11	85	-	-
23年3月期第2四半期	△20	70	-	-

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第2四半期	39,854		32,187		80.8	
23年3月期	40,736		32,675		80.2	

(参考) 自己資本 24年3月期第2四半期 32,187百万円 23年3月期 32,675百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円	銭	円	銭	円
23年3月期	-	0 00	-	7 50	7 50
24年3月期	-	0 00	-	-	-
24年3月期(予想)	-	-	-	-	-

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有  
 期末の配当金につきましては、現時点では未定であります。

3. 平成24年3月期の連結業績予想 (平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
通期	38,000	0.8	2,200	△15.0	2,100	-	1,800	46.6	30	56

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

#### 4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 — 社 ( )、除外 — 社 ( )

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)

24年3月期2Q	63,139,649株	23年3月期	63,139,649株
24年3月期2Q	4,248,006株	23年3月期	4,243,830株
24年3月期2Q	58,893,937株	23年3月期2Q	58,904,333株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数 (四半期累計)

#### ※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

- ・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

#### ※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- ・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 2「経営成績に関する定性的情報」をご覧ください。
- ・当社は、以下のとおり投資家向け説明会を開催する予定です。この説明会で配布した資料については、開催後速やかに当社ホームページで掲載する予定です。

・平成23年11月11日 (金) ・ ・ ・ ・ ・ 機関投資家・アナリスト向け四半期決算説明会

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報 .....	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報 .....	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報 .....	3
2. サマリー情報(その他)に関する事項 .....	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
3. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書 .....	6
四半期連結包括利益計算書 .....	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	8
(4) 継続企業の前提に関する注記 .....	9
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	9
(6) その他の注記事項 .....	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間における世界経済は、アジア各国をはじめ新興国は好調な輸出と内需の拡大を背景に景気の拡大基調が続きました。しかしながら中国においては政府のインフレ抑制策によりその勢いは鈍化しつつあり、また欧州でのソブリンリスクの再燃等により、先行きに対する不透明感が強まりました。当社グループの主要市場である米国におきましても、失業率の高止まりや個人消費及び設備投資の勢いが鈍化するなど、経済活動の下振れリスクが増しつつあります。一方、わが国経済は東日本大震災の影響により厳しい状況が続きましたが、復興需要等もあり徐々に震災前の状態に戻りつつあります。為替は海外市場で1米ドル=75円95銭まで円高が急進し変動相場制移行後の最高値を更新するなど、より一段進んだ円高の影響により、輸出産業を中心に業績の悪化が懸念されております。

このような環境の中、当第2四半期連結累計期間の業績につきましては、売上高18,168百万円(前年同四半期比5.7%減)、営業利益1,058百万円(前年同四半期比10.0%減)、経常利益971百万円(前年同四半期は1,326百万円の損失)、当四半期純利益698百万円(前年同四半期は1,219百万円の損失)となりました。

## 〔電話関連機器部門〕

当部門では、米ドルの為替レートが円高に推移したことによる影響や北米市場における減収により、売上台数509万台(前年同四半期比1.6%減)、売上高10,705百万円(同15.5%減)となりました。

## 〔無線通信・応用機器部門〕

当部門では、UCB(オセアニア市場向けトランシーバ)の売上が好調であったことなどから、売上台数73万台(前年同四半期比0.1%増)、売上高3,443百万円(同0.5%増)となりました。

## 〔デジタル家電機器部門〕

当部門では、デジタルチューナーや車載用の地上デジタルチューナーの売上が引き続き好調に推移し、売上台数37万台(前年同四半期比116.4%増)、売上高3,575百万円(同43.2%増)となりました。

## (2) 連結財政状態に関する定性的情報

## (資産)

当第2四半期連結会計期間末の流動資産は22,524百万円(前期末比682百万円減)となりました。これは、主として商品及び製品が601百万円、仕掛品が130百万円、原材料及び貯蔵品が975百万円それぞれ増加し、現金及び預金が1,492百万円、受取手形及び売掛金が432百万円、繰延税金資産が165百万円、その他が326百万円それぞれ減少したこと等によるものです。

固定資産は17,330百万円(同200百万円減)となりました。これは、主として有形固定資産が79百万円、無形固定資産が39百万円、投資その他の資産が82百万円それぞれ減少したことによるものです。

この結果、資産合計は39,854百万円(同882百万円減)となりました。

## (負債)

当第2四半期連結会計期間末の流動負債は7,586百万円(前期末比393百万円減)となりました。これは、主として賞与引当金が163百万円、役員賞与引当金が33百万円それぞれ増加し、支払手形及び買掛金が118百万円、未払法人税等が391百万円、製品保証引当金が30百万円それぞれ減少したこと等によるものです。

固定負債は81百万円(同1百万円減)となりました。これは、その他が1百万円減少したことによるものです。

この結果、負債合計は7,667百万円(同394百万円減)となりました。

## (純資産)

当第2四半期連結会計期間末の純資産合計は32,187百万円(前期末比488百万円減)となりました。これは、主として利益剰余金が698百万円増加し、資本剰余金が441百万円、為替換算調整勘定が737百万円それぞれ減少したこと等によるものです。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

最近の業績の動向を踏まえ、平成23年5月6日に公表しました平成24年3月期（平成23年4月1日～平成24年3月31日）の通期業績予想を修正いたしました。

詳細につきましては、本日公表しました「通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. サマリー情報(その他)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成23年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	8,198	6,706
受取手形及び売掛金	6,895	6,463
商品及び製品	3,526	4,127
仕掛品	538	668
原材料及び貯蔵品	2,539	3,514
繰延税金資産	960	795
その他	709	383
貸倒引当金	△159	△132
流動資産合計	23,206	22,524
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	3,709	3,421
機械装置及び運搬具(純額)	2,190	2,050
工具、器具及び備品(純額)	566	526
土地	9,191	9,153
建設仮勘定	170	597
有形固定資産合計	15,826	15,747
無形固定資産	511	472
投資その他の資産		
投資有価証券	443	443
その他	937	783
貸倒引当金	△187	△115
投資その他の資産合計	1,193	1,111
固定資産合計	17,530	17,330
資産合計	40,736	39,854

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成23年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,793	3,675
未払費用	1,638	1,635
未払法人税等	1,333	942
賞与引当金	310	473
役員賞与引当金	—	33
製品保証引当金	136	106
その他	769	722
流動負債合計	7,979	7,586
固定負債		
その他	82	81
固定負債合計	82	81
負債合計	8,061	7,667
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	35,999	35,999
資本剰余金	12,233	11,792
利益剰余金	3,139	3,837
自己株式	△7,316	△7,318
株主資本合計	44,055	44,310
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	6	—
為替換算調整勘定	△11,386	△12,123
その他の包括利益累計額合計	△11,380	△12,123
純資産合計	32,675	32,187
負債純資産合計	40,736	39,854

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
売上高	19,267	18,168
売上原価	13,418	12,116
売上総利益	5,849	6,052
販売費及び一般管理費	4,674	4,994
営業利益	1,175	1,058
営業外収益		
受取利息	45	22
受取配当金	3	1
還付加算金	113	1
還付消費税等	—	19
その他	182	43
営業外収益合計	343	86
営業外費用		
支払利息	92	—
為替差損	2,708	138
その他	44	35
営業外費用合計	2,844	173
経常利益又は経常損失(△)	△1,326	971
特別利益		
固定資産売却益	332	23
貸倒引当金戻入額	5	—
前期損益修正益	66	—
特別利益合計	403	23
特別損失		
固定資産除売却損	13	5
特別退職金	—	47
和解金	—	21
特別損失合計	13	73
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△936	921
法人税、住民税及び事業税	81	85
法人税等還付税額	△424	—
法人税等調整額	626	138
法人税等合計	283	223
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△1,219	698
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△1,219	698

四半期連結包括利益計算書  
第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△1,219	698
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△8	△6
為替換算調整勘定	△273	△737
その他の包括利益合計	△281	△743
四半期包括利益	△1,500	△45
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△1,500	△45
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△936	921
減価償却費	603	515
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△27	△14
受取利息及び受取配当金	△48	△23
支払利息	92	—
為替差損益(△は益)	3,526	541
固定資産除売却損益(△は益)	△319	△17
売上債権の増減額(△は増加)	△1,086	△49
たな卸資産の増減額(△は増加)	△1,398	△2,382
仕入債務の増減額(△は減少)	△216	193
その他	△501	511
小計	△310	196
利息及び配当金の受取額	113	23
利息の支払額	△94	—
法人税等の支払額又は還付額(△は支払)	1,510	△391
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,219	△172
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の払戻による収入	3,946	—
有形固定資産の取得による支出	△262	△731
有形固定資産の売却による収入	479	11
無形固定資産の取得による支出	△168	△49
投資有価証券の売却による収入	34	0
その他	△8	47
投資活動によるキャッシュ・フロー	4,021	△722
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の返済による支出	△25,440	—
自己株式の取得による支出	△1	△1
配当金の支払額	△1	△440
担保預金の預入による支出	△3,430	—
担保預金の払戻による収入	21,126	250
財務活動によるキャッシュ・フロー	△7,746	△191
現金及び現金同等物に係る換算差額	△789	△157
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△3,295	△1,242
現金及び現金同等物の期首残高	10,462	7,948
現金及び現金同等物の四半期末残高	7,167	6,706

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(6) その他の注記事項

(追加情報)

当第2四半期連結累計期間  
(自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)

(会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準等の適用)

第1四半期連結会計期間の期首以後に行われる会計上の変更及び過去の誤謬の訂正より、「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」(企業会計基準第24号 平成21年12月4日)及び「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第24号 平成21年12月4日)を適用しております。